



平成27年4月21日

各位

上場会社名 株式会社TKC
 代表者 代表取締役 社長執行役員 角 一幸
 (コード番号 9746)
 問合せ先 代表取締役 副社長執行役員 岩田 仁
 経営管理本部長
 (TEL 03-3235-5511)

平成27年9月期第2四半期及び通期の各業績予想(連結・個別)の修正と
 各配当予想の修正に関するお知らせ

最新の業績の動向等を踏まえ、平成27年2月10日に公表いたしました平成27年9月期第2四半期(平成26年10月1日～平成27年3月31日)の業績予想(連結・個別)と、平成27年9月期通期(平成26年10月1日～平成27年9月30日)の業績予想(連結・個別)をそれぞれ修正いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

また、平成27年2月10日に公表いたしました平成27年9月期第2四半期の配当予想と、平成27年9月期期末の配当予想につきましてもそれぞれ修正いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 平成27年9月期第2四半期

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	26,300	2,700	2,800	1,750	65.98
今回修正予想(B)	27,752	4,862	4,944	2,832	106.78
増減額(B-A)	1,452	2,162	2,144	1,082	
増減率(%)	5.5	80.1	76.6	61.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年9月期第2四半期)	26,545	3,227	3,309	1,918	72.08

(2) 平成27年9月期通期

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	54,000	6,200	6,400	4,000	150.82
今回修正予想(B)	54,378	6,322	6,515	3,717	140.12
増減額(B-A)	378	122	115	△283	
増減率(%)	0.7	2.0	1.8	△7.1	
(ご参考)前期実績 (平成26年9月期)	54,502	6,192	6,401	3,604	135.55

2. 個別業績予想の修正

(1) 平成27年9月期第2四半期

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	24,200	2,700	1,690	63.71
今回修正予想 (B)	25,911	5,078	2,932	110.54
増減額 (B - A)	1,711	2,378	1,242	
増減率(%)	7.1	88.1	73.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年9月期第2四半期)	24,654	3,363	1,943	73.02

(2) 平成27年9月期通期

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	49,800	6,250	3,950	148.92
今回修正予想 (B)	50,239	6,400	3,662	138.05
増減額 (B - A)	439	150	△ 288	
増減率(%)	0.9	2.4	△ 7.3	
(ご参考)前期実績 (平成26年9月期)	50,616	6,367	3,581	134.68

3. 業績予想の修正理由

①当第2四半期の業績は、会計事務所事業及び地方公共団体事業の両部門において、いずれもクラウドサービスの受注が順調に進展し、下期に予定していたソフトウェア及びシステム立上に係る売上を前倒し受注できました。なお、当初計画で計上したソフトウェア開発費の資産計上額が過少であったため、当期のソフトウェア開発費を過大に見積もっており、これを修正したこと、及び社内の経費節減努力等により、当初計画と比較して売上高・営業利益・経常利益・四半期純利益が増加する見込となりました。

②また、通期の業績は、売上高においては当初予想通りとしておりますが、前述のソフトウェア資産計上額の修正により、当初計画と比較して営業利益・経常利益が増加する見込となりました。なお、税制改正による税率引き下げに伴い、当期純利益は減少を見込んでいます。

4. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (平成27年2月10日公表)	23円00銭	23円00銭	46円00銭
今回修正予想	33円00銭	38円00銭 (普通配当 33円00銭) (創業50周年記念配当 5円00銭)	71円00銭 (普通配当 66円00銭) (創業50周年記念配当 5円00銭)
前期実績 (平成26年9月期)	22円00銭	22円00銭	44円00銭

(2) 修正の理由

- ①当社の配当政策は、株主の皆様のご期待に応えるため、中期経営計画に基づき、每期適正な利益を持続的に確保しながら、同業者平均を超える配当を実現することを基本方針としております。
- ②また、情報通信技術（ICT）が急速に進歩するとともに、社会の諸制度が大きく変化していく中で、当社の顧客である会計事務所並びに地方公共団体への支援を強化し、これらのお客様のビジネスを成功に導きながら、市場における競争力を堅持していくためには、今後とも先行的な研究開発投資と積極的な設備投資を実施していくことが必要不可欠であると認識しております。
- ③従いまして、配当につきましては、研究開発投資等の源泉としての株主資本の充実と長期的かつ安定的な配当原資とのバランスを念頭に置きながら、財政状態、経営成績及び配当性向等を総合的に勘案して決定してきております。
- ④以上の基本方針に基づき、配当性向につきましては前期までは33.3%としておりましたが、個別の株主資本比率が80%を超えたことに鑑み、株主の皆様のご期待にお応えするべく、当期からこれを50%に変更することにいたしました。
- ⑤なお、当社は来年度、創業50周年を迎えることから、期末配当につきましては、中間配当と同額の33円に加えて、記念配当5円の増配を予定しております。

※上記の予想は、当社が現時点で入手可能な情報及び当社が合理的と判断する一定の予測に基づき作成しており、業績等を確約するものではありません。実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上